

1. 科目名 (単位数)	日本語学Ⅱ (語彙・意味) (2単位)	3. 科目番号	EJJP2122
2. 授業担当教員	山口 雅代		
4. 授業形態	講義と演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	日本語を教えるには、語彙の意味や用法を知っておくことが基本となる。本講座では、「日本語の語彙・意味」に関する一般的な概論を行い、日本語教育における専門用語について学ぶ。		
8. 学習目標	1) 語種、語の構成や語の体系など基本的な知識を習得する。 2) 語彙・意味に関する専門用語を理解する。 3) 語彙・意味と社会の関係について考える。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポ ート課題	毎回、ワークシートを配布するので、授業後に提出する。 レポートは、授業時に提出日を告知するので、期日までに提出する。 レポートテーマ： ・語彙の体系について ・語種について		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】高見沢孟監修『新・はじめての日本語教育 1』アスク、2016。 【参考書】沖森卓也他著『図解日本の語彙』三省堂、2011。 沖森卓也編『語と語彙』朝倉書店、2012。 など		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 語種、語の構成や語の体系を理解し、説明できるか。 2. 語彙・意味に関する専門用語を理解できたか。 ○評定の方法 授業への出席・授業態度、課題・発表、期末試験等を総合して評価する。 1 授業への出席・授業態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の30% 3 期末試験 総合点の40%		
12. 受講生への メッセージ	今まで意識していなかった日本語の語彙について、どのような特徴や意味があるのか学んでいくこと。		
13. オフィスアワー	初回授業時にプリントにて知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 第5章 語彙 1. 語彙と語の違い	事前学習	p.176 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第2回	2. 語種 I 和語 II 漢語 III 外来語	事前学習	pp.177～178 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第3回	2. 語種 IV 混種語	事前学習	pp.178～179 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第4回	3. 語構成 I 単純語 II 合成語 ①複合語 ②疊語	事前学習	pp.180～181 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第5回	3. 語構成 II 合成語 ③派生語	事前学習	p.182 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第6回	4. 語彙の体系 I 体系 II 類義語	事前学習	p.183 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第7回	4. 語彙の体系 III 対義語	事前学習	p.184 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第8回	5. 語を教える I 理解語彙と使用語彙	事前学習	p.185 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。

第9回	5. 語を教える II 基礎語彙と基本語彙と基幹語彙	事前学習	pp.186～187 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第10回	6. 位相	事前学習	p.188 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第11回	第6章 社会言語学 2. 敬語 I 尊敬語	事前学習	pp.195～197 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第12回	2. 敬語 II 謙譲語	事前学習	pp.197～198 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第13回	2. 敬語 III 丁寧語	事前学習	pp.199～200 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第14回	2. 敬語復習	事前学習	敬語のテキストを読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第15回	日本語の語種、語の構成・体系、専門用語、語彙・意味と社会の関係について復習	事前学習	これまでのワークシートを見直す。
		事後学習	期末試験のため復習を行う。
期末試験			